

広報・教育部門

応募事例名

工事現場が次世代を担う子供たちのArt galleryに！！ ～下水道事業の「見える化」～

応募団体名)川崎市

応募事例の概要

市内小学生が描いた下水道に関する絵画・ポスターと下水道事業の説明や工事の目的を掲示

工事現場の仮囲いに、毎年度実施している「小学生下水道作品コンクール(絵画・ポスター部門)」の応募作品全てを掲示するとともに、高度処理の仕組みや工事の目的について、小学生にも分かりやすく記載し掲示しました。また、工事の進捗状況が分かるように、上空から撮影した写真を掲示し、定期的に更新を行っています。

この結果、多くの小学生や父兄が訪れるようになり、効果的に下水道事業の「見える化」につながりました。



応募作品の全て
約900枚の絵画・
ポスターを掲示した。

高度処理の仕組みや
工事の目的について、
小学生にも分かりや
すく記載し掲示した。

上空から撮影した写真により工事の進捗状況を分かりやすく掲示した。

定期的
に更新

PRポイント

今回の工事箇所は、仮囲いの延長が長く、活用できる面積が広がったことから、これを全て活用し、**応募作品の全てを掲示した**ことにより、**多くの小学生や父兄の関心を喚起することにつながりました。**

この工事は、長期間にわたる工事であるため、**継続して取り組むことができ、また、他の工事箇所においても同様の取組を行うことが可能**です。